

た報
第40号

上野東部だより

2018年8月1日
発行
東部地域住民自治協議会
総務広報部
伊賀市緑ヶ丘東町920
上野東部地区市民センター内
TEL・FAX 24-3999



第五回親子の集い

地域みんなで
子育てを

”親子で楽しく 遊びましょう!”

さんさんと照りつける太陽の中、東部地区市民センターで7月1日午前10時から、東部地区民生委員児童委員協議会主催の第5回「親子の集い」が開催されました。

大人と子ども約200名の参加で大成功でした。会場正面に大、小の七夕が飾ってあり涼しく感じました。小さな七夕の笹に願い事を書いて小さな手で取り付けていました。

①「ケーキさんになりたい」(7才女子)②「せいせき100点とれますように」③「ルパンレンジャーになりたい」(5才男子)④「パトカーの運転士になりたい」(6才男子)⑤「おいしいものいっぱい食べたいなあ」。正直な心ですね！工作コーナーの万華鏡作りは親子で楽しそうに作っていました。15cmぐらいの長さの円柱のペーパーの芯を利用して、底面に針で穴をあけ、上面

の一つの穴から覗くと光のプリズムで虹色の光が見えます。親子で「あーきれい!!」と歓声が上がり世界で一つだけの華を咲かせていました。「バルーンアート(体験)コーナー」は行列ができていました。犬、うさぎ、キリン、剣、お花、ハート等を手早く作ってくれ、自分の好きなバルーンを両手いっぱい持って親子共々満足そうで笑顔満開。「お菓子作りコーナー」「赤ちゃん絵本コーナー」「遊びコーナー」と充実していました。

最後に全員で「たなばたさま」「勇気100%」の歌をキーボードの演奏で合唱しました。どの子どもさんもパパ、ママと一緒に大きな声で歌ってくれました。「未来からの使者」であるこの子ども達のがのびのび心豊かに成長していけるよう私達大人が子どもへの「気づき」を心がけていきたいと思いました。

〈取材：鷹森 由紀子〉

役員構成

役職・役員名(所属団体組織名)

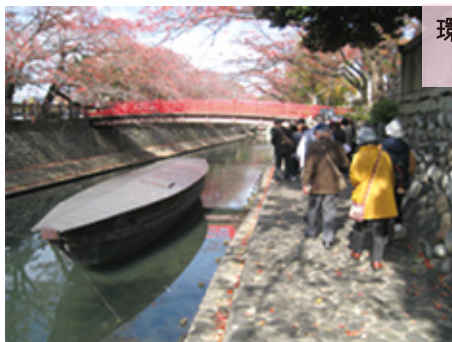
会 長	健康の駅長会 O B	服 部 明	理 事	自治会長 (北平野)	釜 井 義 明	理 事	総務広報部 会 長	縄 手 稔
副 会 長	自治会長 (上野田端町)	南 徹 雄	//	自治会長 (城北)	末松津屋子	//	健康福祉部 会 長	高 島 眞 哉
//	小中学校長代表	澤 田 剛	//	自治会長 (緑ヶ丘東町)	吉 田 建 二	//	環境保全部 会 長	西 口 保 次
//	自治会長 (緑ヶ丘本町)	秋 葉 茂 能	//	自治会長 (緑ヶ丘中町)	上 野 信 行	//	教育文化 スポーツ部会 長	矢 倉 保 夫
会 計	自治会長 O B	池 澤 拓 雄	//	自治会長 (緑ヶ丘西町)	伊 藤 憲 司	//	防 災 防 犯 交通安全部会 長	白 井 三 十 二
理 事	自治会長 (上野車坂町)	町 野 公 一	//	自治会長 (緑ヶ丘南町第1)	猪 田 勉	//	人 権 啓 発 部 会 長	南 徹 雄
//	自治会長 (上野農人町)	池 中 一 純	//	自治会長 (緑ヶ丘南町第2)	森 岡 良 夫	//	産 業 振 興 まちづくり部会 長	前 田 芳 宏
//	自治会長 (上野伊予町)	矢 倉 保 夫	//	自治会長 (服部団地)	辻 井 眞 理 子	監 事	自治会長 O B	今 西 政 夫
//	自治会長 (上野寺町)	山 口 義 美	//	民 生 委 員 会 員	早 瀬 福 子	//	元主任児童委員	深 尾 千 恵
//	自治会長 (上野玄蕃町)	服 部 裕 次	//	民 生 委 員 会 員	湯 矢 澄 子	参 与	前公民館長	小 西 也 人
//	自治会長 (上野赤坂町)	安 場 豊	//	元人権擁護 委 員	天 野 理 江	事務局 長	公民館 長	堂 山 敏 夫

実行委員会(部会)活動 みなさまもこぞってご参加を!

今年も安心・安全の暮らしのためがんばります。各部会ではあなたのお知恵・お力を待っています。

環境保全部会

矢谷川や市街地はきれいになってきましたが、まだまだなくならない不法投棄やタバコのポイ捨てには呆れています。「ホタルの飛び交う川!!」を合言葉に清掃活動していますので、一人でも多くのご参加をお待ちしています。



環境学習会
「水の都大垣市」見学

【平成30年度行事予定】

- ・クリーンウォーク(4、6、8、10、12、3月)
- ・環境講座(9月)
- ・環境学習会(11月)
- ・環境保全部だよりの発行(3月)



「アクリルたわし製作」 環境講座

教育文化スポーツ部会



社会見学
「法隆寺、談山神社」他見学



グランドゴルフ
(スポーツ大会)

当部会ではそれぞれの分野での活動を実施していますが、他の部会と重複しないかと頭を悩ませています。スポーツに関しては他の部会との接点はないことから、特化した活動をして行きたいと考えています。

【平成30年度行事予定】

- ・文化講演会(8月)
- ・女子サッカーくの一応援(10月)
- ・クラフト(11月)
- ・社会見学(11月)
- ・スポーツ大会(3月)

人権啓発部会

人権講演会や人権地区懇談会を開催することで、すべての人が人権について正しい理解と認識をもち、互いを認め合い、すべての人の権利を尊重するまちづくりを目指します。

【平成30年度行事予定】

- ・ヒューマンフェスタ（9月）
- ・人権視察研修会（9月）
- ・人権落語講演会（11月）
- ・人権学習会（2月）
- ・人権花いっぱい運動



人権落語講演会



京都 人権研修会

健康福祉部会

転倒予防教室や健康測定で健康づくり、健康ウォークを通じて地域の情報交換、おしゃべりと身体を動かすことで「地域の身守り」や「健康長寿」のまちづくりを進めます。

【平成30年度行事予定】

- ・健康測定（9月）
- ・健康ウォーク（10月）
- ・健康教室（12月）



健康ウォーク「桑名市」



介護予防教室

2017自主防災訓練



防災防犯交通安全部会

安全、安心で快適なまちづくりのために、みなさんと一緒に当部会の活動を進めていきましょう。住民の一人一人が自助、共助が如何に大切であるか再認識し「住むまちを地域で守る」という防災意識の高まることを願っております。



奈良市防災センター
視察研修

【平成30年度行事予定】

- ・青色回転自転車によるパトロール
- ・防災訓練全体会議（9月）
- ・第11回防災訓練（10月）
- ・防犯交通安全講習会（12月）
- ・視察研修（2月）

産業振興まちづくり部会

旧市街地の商店街を元気にする伊賀・大和街道「灯りの芭蕉路」の協賛事業や、地元産の野菜・果物等を販売する「新鮮市」に取り組みます。

【平成30年度行事予定】

- ・「灯りの芭蕉路」事業協賛（10月）
- ・新鮮市（10月）
- ・先進地視察（3月）

新鮮市



総務広報部会

読まれる広報、愛される広報、待たれる広報を目指して部会員一同がんばります。地域会員の皆様方の情報提供、ご意見を地区市民センター事務局にご一報よろしくお願いします。

2017年度 上野東部だより



掲載中の
四コマまんが

平成30年度行事予定】

- ・東部だより40号 発行（8月）
- ・東部だより41号 発行（12月）
- ・東部だより42号 発行（3月）

*各部会の日程については、回覧等で随時お知らせします。

伊賀鉄道が南北に縦断する「幸せな町」

上野伊予町は、南北に450メートルと枝道50メートルで伊賀鉄道が縦断しており、町内にふみきりが4つもあります。昭和30年代には約160軒あった世帯数は現在45軒に減少して寂しいですが、おとしよりが長生きをして大変幸せな町です。これは孔子の論語（写真の□の部分）に書いてあります。また日頃から防犯活動にも活発に取り組んでおります。



伊予町本通りを横断するふみきり

白鳳幼稚園西側のふみきり

北向水掛地蔵尊のふみきり

父母の年齢は覚えておきなさい、親が長命ということは、子供にとって一番幸せなことである。



孔子の論語

伊予町の起源は“野口伊豫守”から

町名の由来は、上野天神宮の社司をしていた野口伊豫守の下屋敷があり、現在の伊賀鉄道の線路上にこの名の碑が残っていたことから、大正15年に改称されました。

集議所の裏庭に昭和3年に建立された句碑、上野天神宮に野口伊豫守の名を刻んだ石灯籠が残っております。



上野天神宮の石灯籠



集議所にある句碑

町民、子どもを守る、北向水掛地蔵尊



北向水掛地蔵尊

昭和2年頃から下水工事が始まり、当時薬師寺の東側に石の橋がかかっていて、その下に5、6段積み上げられた石桁があり、取り除く作業をしていた時一体の石仏が現れ、仏像の右側に塔の形が刻まれており非常にめずらしく、現在の地にお祭りされた。そして8月23日に薬師寺にあった北向地蔵の祭日と同じ日に会式をしていた。終戦後、北向地蔵尊が現在の地へ移転され、同時にお祭りするようになり、北向水掛地蔵尊と名称も変わった。その後年々参拝者は町内や附近の住民はもとより遠方からの信仰者も増えお祭りされている。

コミュニティホール「五十路」で地域の活性化を

コミュニティホール「五十路」の主宰、横尾芳郎さんが「誰もが趣味を生かして余生を楽しみ、人と人がふれあう場をつくらう」との思いで、カラオケも備えて気軽にくつろげる私設のホールを立ちあげました。

この10年間で、約5万人の方が利用され、伊予町のいきいきサロンのメンバーはもちろん、周辺の地域の方々、遠くは甲賀、亀山、名張からもこられるとのこと。

コミュニティホール「五十路」



伊予町いきいきサロン

（寄稿にあたり、町史「いよ町の歩み」を参考にしました。）

（寄稿：上野伊予町自治会長 矢倉 保夫）

部会だより 環境保全部会

「河川美化啓発看板」のリニューアル

平成28年3月に、城北、北平野、服部の地区を流れる矢谷川の橋のたもとに設置されている、「河川美化看板」を老朽化に伴い、東部地域住民自治協議会の環境保全部会員で16箇所リニューアルしました。更に三重県伊賀建設事務所にもお願いをし、「ポイ捨て禁止!!」の看板も設置していただきました。

リニューアルした看板の絵は、子どもたちにも環境に対する意識を高めてもらうとのことで、小学校高学年生徒の皆さんに依頼して書いていただきました。力作を設置しておりますので、散歩の時、通りかかった時にぜひご覧いただき、河川美化の意識を更に高めていただけるようにご協力お願い致します。



県建設事務所が設置した看板と
小中学校生が描いたポスター



みんなで楽しく「クリーンウォーク」

梅雨入り間近な、平成30年6月3日(日)午前7時から第2回「クリーンウォーク」を実施しました。この日は朝から快晴にめぐまれ、約20名が参加しました。遊歩道はきれいに整備されていましたが、土手の法面や川の中は雑草や水草が生い茂り、胴付き長靴を着用しての作業で大変苦労しました。川の中からは、空き缶、ペットボトル、ビニール袋、吸いがら等のいつものゴミの他自転車、自転車のタイヤ、バーベキューの網等軽トラックの荷台一杯になりました。部会員、ボランティアの皆さん早朝よりご協力ありがとうございました。



軽トラック一杯回収されたゴミ



出発前のミーティング



遊歩道周辺のゴミ回収



胴付き長靴を着用しての回収作業

かわせみが生息する川～ホタルが飛び交う更なるきれいな川へ願いを込めて!



矢谷川で撮影した「かわせみ」

矢谷川周辺のクリーンウォークは、東部地域住民自治協議会の環境保全部会員、地域のボランティアの皆様方により、約10年間継続実施してきました。その結果数年前から「かわせみ」の生息が確認されており、確実に維持向上しつつあります。地域住民の皆様方の更なる「河川美化」の意識を高め、「ホタルの飛び交う矢谷川へ」の取り組みにご協力よろしくお願い致します。

(取材協力:西口 保次 環境保全部会長)

「東部地域住民自治協議会」総会開催

5月16日(水)、午後7時より第14回東部地域住民自治協議会の総会を東部公民館3階ホールにおいて開催。召集代議員124名のうち、出席者69名と委任状提出者26名で過半数を超え総会は成立しました。

南副会長の司会で始まり総会成立宣言の後、服部会長の挨拶につづき伊藤憲司氏を議長に選出して議事にはいりました。(総会資料)

- | | |
|-------|---------------------------|
| 第1号議案 | 平成29年度事業に関する件 |
| 第2号議案 | 平成29年度決算承認に関する件
会計監査報告 |
| 第3号議案 | 役員及び運営委員承認に関する件 |
| 第4号議案 | 平成30年度事業に関する件 |
| 第5号議案 | 平成30年度予算に関する件 |
| 第6号議案 | その他 |

伊藤議長の進行で、各議案とも満場一致で可決承認され総会は無事終了しました。総会終了後、各部会に分かれて会議を行い30年度の部会の事業活動について討議が行われました。



総会終了後の部会
(教育文化スポーツ部会)

東部公民館に グリーンカーテン

6月5日(火)、東部公民館事務所南窓側にゴーヤのグリーンカーテン網を環境保全部会員のアイディアで作りました。植えた苗は自宅で種をまいて育てたものです。また、同じ苗は、6月3日(日)クリーンウォークの参加者にも配布されました。上野東部だより第40号が配布される8月1日頃には、大きく成長し緑のカーテンに覆われ、ゴーヤが実っていることでしょう。



6/12
苗を植えた時



7/12
成長したゴーヤ

「暑さを楽しむ♪」



集後編

8月5日から、日本の夏の風物詩である、全国高等学校野球選手権大会、いわゆる「夏の甲子園」が始まります。俳人正岡子規が学生時代に愛して熱中した野球が、現在では広く日本中に愛され、親しまれている。

今年の、夏の甲子園は100回記念大会となるので、北海道、東京以外に埼玉、千葉、神奈川、愛知、大阪、兵

庫、福岡が2地区となり56校が深紅の優勝旗を目指し、連日熱戦を繰り上げられるでしょう。

過去、大活躍した選手や、素晴らしいプレーがいつまでも皆さんの記憶に残っていることでしょう。今年はどんなドラマが待っているのか楽しみである……………広報部会員も新しいメンバーとなりましたが、今年度も東部だよりをよろしくお願い申し上げます。

(安場 豊)